



ISO-HS2 は、Digilent 社の JTAG-SMT2-NC モジュールを組み込み、デジタルアイソレータにより絶縁したダウンロードケーブルです。Xilinx 社開発ツールから Digilent 社の JTAG-HS2 と同様に使用できます。絶縁することで、開発環境とターゲットの GND などが分離されますので、FPGA などとの JTAG 接続時の安全性が飛躍的に高まります。より安全にデバッグ作業を行うことができ、高価な FPGA ボードの破損リスクを低減できると考えられます。

特長

- Digilent 社の JTAG-SMT2-NC モジュールを組み込み
- Xilinx 開発ツール (ISE 14.1 以降、Vivado 2013.1 以降) にてネイティブサポート
- 高速デジタルアイソレータを使用
- JTAG 信号 1.8V から 3.3V まで
- USB2.0 標準 B コネクタ
- ステータス LED (赤) : POWER/INIT 動作兼用

製品構成

- ・ ダウンロードケーブル本体
- ・ USB ケーブル
- ・ 14 芯フラットケーブル

※マニュアルは製品に添付しておりません。資料ページに公開致しておりますので、ダウンロードしてご使用ください。

※Digilent 製のユーティリティソフトにより操作することは弊社ではサポート外とさせていただきます。

仕様

項目	内容	備考
ホスト I/F	USB2.0 (Full Speed)	
デバイスドライバ	Xilinx 開発ツールに含まれます	
ホスト側電源	USB コネクタより供給 (バスパワー)	最大 100mA
ターゲット I/F	Xilinx 対応 JTAG 信号 TCK/TMS/TDO/TDI および INIT 信号 (Tr 出力)	14 ピン (2mm ピッチ) コネクタ
ステータス LED	電源・INIT 兼用	INIT 信号駆動時 LED が消灯
ターゲット電源	VREF 端子より (1.8V から 3.3V)	最大 50mA
絶縁電圧	DC2000V	設計値
TCK 速度	最大 30MHz	Digilent 社モジュールの仕様
質量	約 26 [g]	本体のみ
外形寸法	約 43.5 x 67 x 27 [mm]	突起物含まず

マニュアル等の詳細資料は、各製品ページにある [この製品の資料](#) よりご覧下さい。

デモ機無料貸し出しいたします

有限会社ヒューマンデータ

HUMANDATA

〒567-0034 大阪府茨木市中穂積 1-2-10
 ジブラルタ生命茨木ビル
 TEL 072-620-2002 FAX 072-620-2003
 URL <http://www.hdl.co.jp> e-mail s2@hdl.co.jp

ISO-HS2.cat.doc

※製品仕様および価格などはことわり無く変更されることがございます。